

留学体験記



私は夏季集中フランス語講座から冬にかけての 1 学期の間、フランスのセルジーにあるエセック大学に留学させて頂きました。今回コロナの影響もあり、渡航や帰国手続が二転三転して大変だったのですが、それを上回る成果を得ることができました。

学校生活

寮から大学まで公園を横切り徒歩 10 分の距離でしたので、毎日美しい芝生を見ながら通学しました。大学は全館室内で繋がっていて、入口では学生証 ID カードで認証して入館するので、盗難等の心配は皆無です。構内には食堂やバーが設置されていて自由に利用できました。フランス語講座ではパリでフランス文化に触れながら学ぶ体験ができた他、大学主催の参加自由イベントが各種あり、留学生仲間を作ることができました。その他の講義ではグループワークが課されたので世界中から集まった学生と議論する機会があり、様々な価値観に触れることができました。

日常生活

大学から徒歩 5 分の距離に駅前ショッピングセンターがあり何でも揃います。スマホの SIM(FREE 社)もそこにある自販機で簡単に購入できます。また個人営業の床屋と行きのタクシー以外、全てカード決済できました。帰国時は Uber を利用したので現場での決済も不要でした。Uber はアプリの評価機能やチップ機能によるインセンティブにより、日本のタクシーより遥かに運転が丁寧かつ親切なことに驚きました。セルジーからパリへの通勤電車(RER-A 線)は総 2 階建て車両で 40 分、街では 2 連結バスが多く運行されていて、Google Map の指示に従って乗り継ぐだけで目的地に到着できます。Amazon でモノを注文すると EU 内のドイツやイタリアから普通に商品が送られてきました。フランス語の Web サイトや街中の標識ラベル等は Google Translate 機能が活躍しました。スーパーではお安くパン、チーズ、肉が手に入ります。菓子パンやケーキ類は、どこで買っても日本のデパ地下レベルのアートな外観とお味に驚きました。ただし 24 時間コンビニは無いので不便でした。

後輩へのアドバイス

Zoom 時代にわざわざ現地に行く価値があるのか、という疑問は一気に吹っ飛びました。五感による生の異文化に触れる経験に加えて、会計研で学んだ知識をもってフランスの社会を眺めるとタイムトラベル的な経験ができるとともに、ガラパゴス諸島でのダーウィンの発見のごとく、多々学びが得られることと思いますので、ぜひ留学をお勧めします！